

ふみびと

第263号
発行所
文通村事務局
編集 広報部
千葉県成田市

より感じる 手紙の温もり

『ありがとう』の機会

いつもより少し早く仕事が終わった日のこと。

まだ仕事が残っている同僚を手伝い仕事を終えると、数日後逆に私がその同僚に仕事を手伝ってもらったことに。

一人でもできる仕事でしたし、お互いに手伝い合った仕事はそれほど多かったわけではないけれど、手伝ってもらって仕事が楽になったこと以上に、その心遣いが嬉しくて、支え合えることの尊さを改めて感じた気がしました。

お互いがそれぞれ一人で仕事をしていても、お互いの仕事をしている時間は、手伝い合ったその二日間を通して変わらなないかもしれません。それでもお互いが手伝い合ったことで、一人で仕事を片付けた時には得られなかったやさやかな幸せを感じられたように思います。

支え合うというのは時に「手伝う」ということばかりではないことも。日本人は人に迷惑をかけてはいけないと教わる人が多いですが、インドでは「人に迷惑をかけてしまうこともあるから、人から迷惑を被っても許してあげなさい」という考え方があつてあつてです。



力を貸してあげることばかりではなく、「許してあげる」ということも一つの支え方なのかもしれません。人に迷惑をかけることもあるから許してあげます。

それは自分が助けてもらうこともあるから、普段から人を助けてあげることが心掛けることと似ているような気がします。

支え合うということ。

それは時には効率的ではないこともあるけれど、一人では得られない温かさを感じられるように思います。

「ありがとう」

そう思える機会が一人でも何かするときに、きつと少し増えるから。

次回発送日

11月末の発送日

月末の発送日は、30日の予定です。送りたいお手紙がある場合には、2日前（28日）までに事務局に到着することを確認し投函してください。

12月の発送日

12月2回目（31日）の発送は、例年賀状などの郵便事情の影響を考慮し、お休みとなります。それに伴い、より多くのお手紙を回送できるよう、通常15日の発送を12月19日に変更致します。

送りたいお手紙がある場合には、17日までに事務局に到着するよう、投函をお願いいたします。

風にゆられて誰かに届け！ 風船便

風船便はいつでも誰でも参加できますが、その受取は新規の方へ優先されます。誰に届くかは風次第...。送り方は簡単。下の風船便切手を切り取って手紙に貼り宛名に「風船便を受け取った方へ」と書いて、差出人名を書くだけです。事務信筒にのりをつけて、封筒の下まで流し込みます。



いつのまにか、パソコンやスマートフォンさえあれば、その場で即座に聴きたい音楽を聴くことができるようになった。当たり前のように指先ひとつで新しい音楽を聴いているけれど、ふいに我にかえると「まるで未来みたいだ」と驚いてしまう。

引き継がれるもの
触れることや、音の温かみ、インテリアとしても飾ることができるデザインなどが、その人気の理由

時代が進んだことで、近頃だという。時代が進んだこと、それまで当たり前だったものに価値が生まれたということなのだ。最近では、このコロナ禍で、じつくり音楽を聴きたいという人からも支持されているらしい。時代が進んでも、昔からあるものよさが引き継がれていくことに、なんだか嬉しい気持ちになった。